

たてしなテレワーク事業

グラントデザイン

行政主導型テレワークの形による分類

県事業



国事業

furusato telework.jp



立科町は
ここを
目指します。

富士見町
(森のオフィス)

企業進出型

塩尻市
(振興公社)

企業進出型

飯綱町
(ワークセンター)

雇用創出型

内勤型		○	○
外勤型	○	○	○
通勤困難型		○	○

立科町で進めていくテレワークの形

企業進出型

「おためしたてしな」で町外からの
テレワーク利用を図り

ハッカソン誘致も積極的に作成

立科町への定住者を獲得する

定住者獲得のために

立科町ならではの独自性が**必要**

たてしなのいいところどり

町内複数テレワーク場所設置

気分に合わせて
好きなところで
働ける

移住者(テレワーカー)と 町の人々・産業をつなげる

町、町民との
タッチポイントを
ひとつでも多く

コーディネーターの役割

移住定住アンバサダー
立科町商工会



里サテライト
オフィス①

例えば



年配者一人暮らし宅 CHOIT OJYAMA

コワーキング
スペース

高齢者
ひとり暮らしの
見守りにも!

ちょっと
お茶でも
どうだい?



コワーキング
スペース

プリンタ等
各機材完備

里サテライト
オフィス②

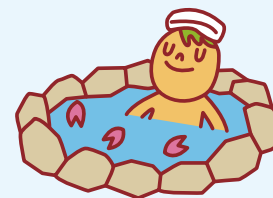
例えば



権現の湯内

コワーキング
スペース

肩コリ知らず
温泉つつたら
やっぱ長野
だよな。



ふるさと交流館
里エリア ベース基地

約 18km 専用サイトで各施設の利用状況をリアルタイム確認可能



山サテライト
オフィス①

例えば



牧場内

コワーキング
スペース

ペンション
デイユース



今日は
また〜りしながら
仕事したい気分。

コワーキング
スペース

プリンタ等
各機材完備

山サテライト
オフィス②

例えば



白樺湖が見える

コワーキング
スペース

気分転換に
湖畔をジョギングして
またひと仕事。



女神湖センター
山エリア ベース基地

立科町で進めていくテレワークの形

雇用創出型

テレワークを活用した
雇用を創出する (塩尻市振興公社と同様のスタイル)



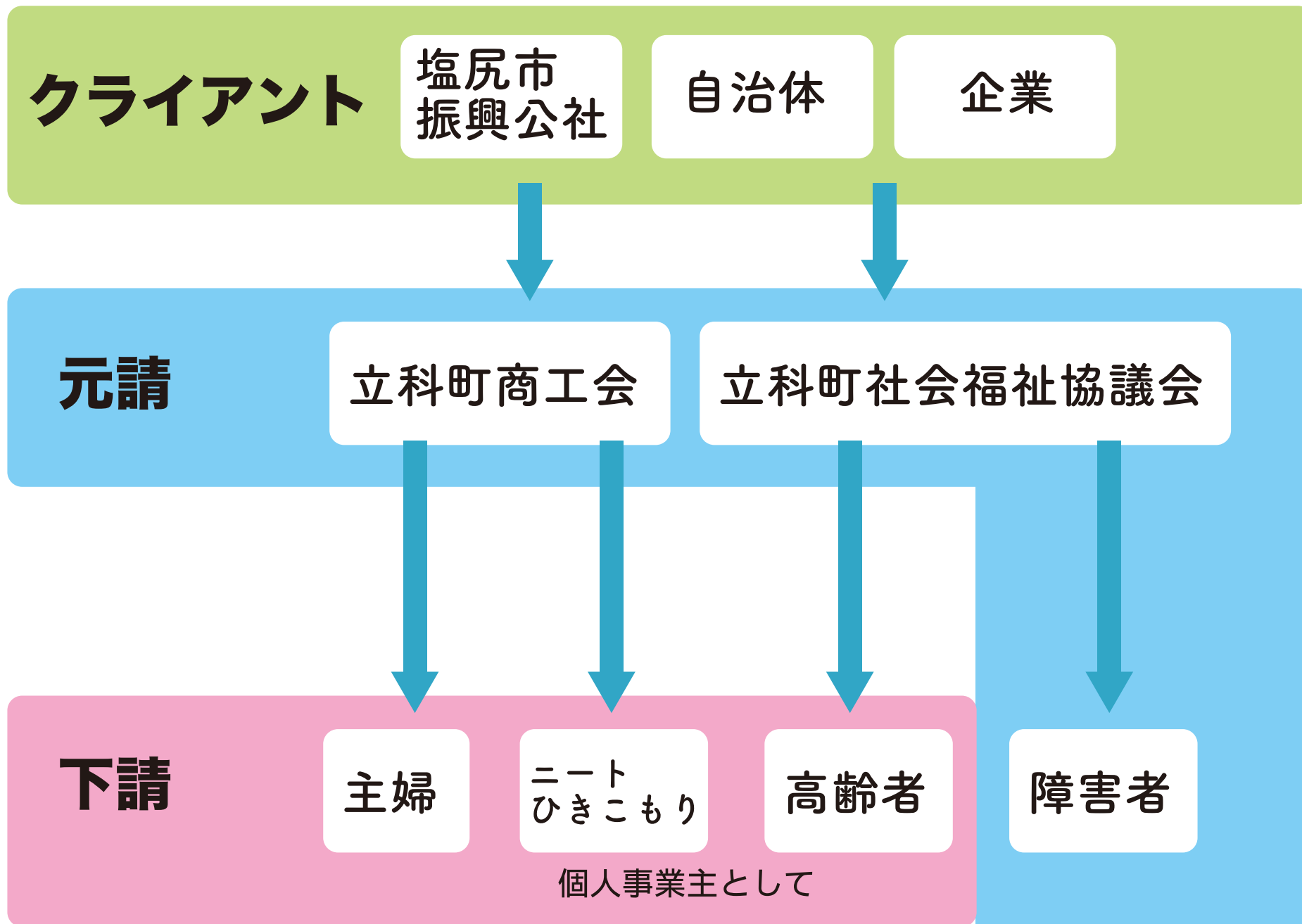
未就学児を持つ主婦を中心にスタート
やがては、障害者や高齢者、ニート
ひきこもりも含めた**社会福祉型テレワーク**へ

町内のあらゆる場所で、多様な人たちがそれぞれの方法で働いている。

(パソコン教室、会計処理、弁当宅配などの付帯事業の創出も)

雇用創出型

事業スキーム



たてしなテレワーク遷移図

29年度

30年度

31年度

雇用創出型

ママワーカー

2017年8月 **セミナー**
テレワークの啓蒙
ワーカーの確保

2017年10月 **1期隊組織**
4人1組の
チーム編成
(次のリーダー候補)

2017年12月 **環境整備**
ハード購入
トライアル等

2018年1月 **稼働開始**
塩尻振興公社から
仕事を受注

塩尻市以外からの
仕事も受注

2018年5月 **2期隊組織**
4人のリーダー
12人のスタッフ
合計4チーム16人

2018年11月 **3期隊組織**
6人のリーダー
18人のスタッフ
合計6チーム24人

2019年3月 **4期隊組織**
8人のリーダー
24人のスタッフ
合計8チーム32人

2019年9月 **5期隊組織**
10人のリーダー
30人のスタッフ
合計10チーム40人

障害者ワーカートライアル・指導

障害者ワーカー稼働 2018年1月

高齢者ワーカートライアル・指導

高齢者ワーカー稼働
2019年4月

企業進出型

おためしたてしな受け入れ開始

移住者と町民をつなげるサポート

ハッカノハッカソンLP

設備

交流館(里ベース)

里のサテライトオフィス①

里のサテライトオフィス②

女神湖センター(山ベース)

ペンションデイユース

山のサテライトオフィス①